

全議員で「成果」をしっかりと審査!

9月定例会会期中の9月14日、議員全員で構成する決算審査特別委員会を開催し、平成28年度決算について審査を行いました。
委員長に菅澤昌則委員、副委員長に山口清委員が選任されました。ここでは質疑の一部を要約してお伝えします。



菅澤昌則決算審査特別委員長

一般会計

石渡悦子委員 町税の収入未済を減らすには抜本的にどのような方法が一番いいと考えますか。

税務課長 初期の段階で滞納される方に接触や通知を行い、新しい滞納を増やさないことに力を入れたい。そのほか分納の計画などを相談させていただき、順次納めていただくよう考えています。

鵜澤茂委員 個人所有の土地であるにもかかわらず、何十年も課税されていないものがあるが、評価の見直しは。
税務課長 一定の以上の評価額に達しない場合には税金をかけない免税点というものがあります。課税漏れは調査してみないとわからないが、しっかりと調査をして、適正な課税をしたい。

菅澤環委員 多古台のトイレわきにある待合室は観光ポスター等が張られているが、今後の活用は。
企画空港政策課長 可能性として、役場前のバス停にもWi-Fiがありますので、そういうのも整備していきたいという考えは持っているところです。



現在はポスター、パンフレットが設置されている待合室

所一重委員 当初3000万円の予算だったとすると寄附金が5000万円の追加補正をして、それを上回る9000万円になったのはそれなりの工夫や努力があったのだと思うが、そこを是非聞かせていただきたい。
財政課長 増加の要因として、一つは全国的にふるさと寄附金自体が浸透してきたこと。さらには、活用するサイトを増やしたことにより、広告である

とかPR効果が高まったものと考えます。二つ目は返礼品の拡充に対する取り組みで、より選ばれやすい商品に改良する努力を続けています。

所一重委員 返礼品について国の指針が示されたが、具体的にどのように対応していくのか。またはする予定なのか。

財政課長 国の方から3割ということですが、うちはいまのところ4割です。4000円の商品のままで1万2000円の寄附額をいただく方策と、1万円の寄附に対して3000円の小口商品をつくるという両方の対応を今考えています。

高坂恭子委員 地域を観光拠点としてグレードを上げたいと努力しているポランティアグループがあるが、どのように考えるか。
産業経済課長 観光にご協力いただける方についてはどう整備ができるのか、位置づけができるのか、意見を伺いながら拠点化していきたい。

土井清司委員 畜産競争力強化対策事業補助金として2815万2000円計上されているが、内容説明を。
産業経済課長 事業者1件ということ、2160平方メートルの繁殖牛舎1棟の建築に対する補助で、国の補助率は2分の1です。

土井清司委員 町の防災備品はどのようなものが備えられているのか。
総務課長 役場の防災倉庫、各避難所に防災倉庫を設置しています。発電機や懐中電灯など投光器関係、食料や水のほか、土のう袋、防水シート、簡易トイレ、あとは草刈り鎌やなたといった道具を、役場が中心になりますが、各避難所にも保管しています。



もしもに備えたその中は?

石渡悦子委員 身体障害者訪問入浴サービスが月に2回、夏は4回で行われています。特に夏場は週にすると1回になるので、週2回か3回に是非増やしてください。

保健福祉課長 周辺市町村の要綱等、対象者、回数について精査し、財政当局との協議を経て決定したい。
那須保秋委員 敬老の日の行事に合わせて品物を配る対象を5歳くらい引き上げて、予算はそのままに少ない人数に1000円以上のものを配っては。
町長 前々からそういう指摘もありました。次年度に向けて、また内部検討していきたい。



元気なお年寄りが多い多古町

所一重委員 電気料は金額が大きいので1割、2割でも減れば大きいコストダウンになる。全ての課で入札を検討するべきでは。
財政課長 29年度からはエネサーブ株式会社と30年度末までの契約をし、新電力のお得なプラン組みということで

役場庁舎、コミュニティプラザ、小中学校等の計9施設が供給を受けています。今後もプランニング等があれば入札等をして経費節減に努めたい。

菅澤環委員 中学校の校内無線LAN工事、タブレット準備という説明をいただいたが、進捗状況は。

学校教育課長 29年度にタブレット型パソコンを導入し、あわせて校内LAN工事を予定していたが、国の交付金がうまくつき、28年度に工事を実施しました。この夏に40台のタブレットを導入し、活用方法として電子黒板を各学年1台ということ、3台導入しました。また、小学校でもタブレットを各学校10台ずつ、電子黒板を1台ずつ導入しました。

教育長 導入の契約会社との契約では、先生方にもインストラクターが来て研修をおこなっていたかどうかということ、教育委員会としても教育研究会とタイアップして教職員の研修を深め、よりいい活動の仕方を模索していきたい。

学校給食センター事業会計

石渡悦子委員 生活自体が困窮されている、それでも時効消滅ができない状況を短期消滅時効の規定を用いて解決

できないか検討は。
学校給食センター所長 検討を進めていきたい。

後期高齢者医療会計

石渡悦子委員 後期高齢者医療保険の普通徴収で、移行期間ではなく年金から天引きできない方の把握は。

住民課長 年金がない方や基準以下という方がおりますので、生活の状況を見て、ご相談させていただきながら徴収しています。

病院事業会計

菅澤環委員 病院祭りを開催されたが来年は。また、今年のサービス内容は。

病院事務長 実施委員会で話した結果、日にちについては再度検討し、実施の方向で考えています。祭りの内容は骨密度の測定やメタボ検診の簡単なもの、皮膚科の医師による相談など各種検査、検診等については全て無料で行いました。そのほか職員が持ち寄ったものをバザーという形で開き、売り上げは社会福祉協議会に寄付しました。